

学力向上に効果のある取組事例

佐伯市立下堅田小学校

①基礎的・基本的な知識及び技能の習得

「下小スタンダード」に基づく授業改善

- ・基礎的・基本的な内容の習得に向けて、「下小スタンダード」に基づいて授業を組み立てた。
- ・自分で考える時間と学級全体で考える時間を設定し、必ず自分で答えを持つようにした。
- ・必然性を持ったペア・グループ学習を意識し、考えを出したり教え合ったりできるように学習活動を工夫している。
- ・1人1台端末を用いて授業で学習した内容の練習問題を解いたり、既習事項の復習を行えるようにしている。

学年・学期	年	学期	全体指導	少人数指導	
授業観測日	令和	年	月	日()	校時
教科・領域	記録者				
単元名					
下小スタンダード(授業観測「10の視点」)の項目	評 価				
① 学習に必要な用具の準備をしている。					
② 子どもが発表する際は、きちんと立ち、適切な声の大きさで伝えることができる。					
③ 真りの子どもは発表する子どもの向きを向き、適切な姿勢で聞くことができる。					
④ 本時の「めあて」「課題」を適切に示している。					
⑤ 本時の学習の「流れ」など見通しをもたせている。					
⑥ 【自己決定】(主体的な学び) 自分で考えたり、判断したりする場がある。					



校時表の見直し

- ・「ミニ学習」時間の活用
月曜から金曜の中休み後に15分間の「ミニ学習」を位置づけ、漢字や計算などの基礎的スキル学習を行ったり、15分+45分の計60分の授業を行ったりしている。このことにより、問題解決的なプロセスや基礎的な内容の習得の時間や、困りを抱えた児童へのきめ細やかな指導の時間が確保できている。

基本の時間	月	火	水	木	金
朝の会 8:00~8:10	10分間				
1 8:15~9:00	*	10分 漢字	*	*	*
2 9:05~9:30	*	*	*	*	*
中休み 9:30~10:05	15分間				
学習 10:10~10:25	学習	学習	学習	学習	学習
3 10:25~11:10	*	*	*	*	*
4 11:15~12:00	*	*	*	*	*
昼食 12:00~12:45	45分間				
昼休み 12:45~13:15	30分間				
5 13:20~13:35	わくわくタイム	漢字	算数	漢字	漢字
6 13:40~14:25	*	*	*	*	*
14:30~15:15	*	*	*	*	*
朝の会 15:15~15:30	ぶくぶくがけ				
1・2年	14:45	14:45	14:45	14:45	14:45
3年					
4年	15:35	15:35	15:35	15:35	15:35
5・6年					
職員休憩(15分間)	15:35~15:50	14:45~15:00	15:35~15:50	14:45~15:00	15:35~15:50
職員休憩(15分間)		15:00~15:15		15:00~15:15	
職員退庁	16:30				